

第41回JABA四国大会 JX-ENEOS野球部が初優勝！

記者各位

JX-ENEOS野球部(監督:大久保 秀昭)は、第41回JABA四国大会におきまして、初優勝を果たしましたのでお知らせします。

予選リーグを3戦全勝で通過したJX-ENEOS野球部は、準決勝で王子製紙に8対0で勝利し、NTT西日本との決勝に駒を進めました。

決勝では、大城、北原、沼尾の継投により相手打線を最少失点に抑え、それに応えるような9回裏の井領のサヨナラホームランにより、2対1で見事勝利を収めました。

最高殊勲選手賞には、井領 雅貴選手が選ばれるとともに、JX-ENEOS野球部は11月3日に開幕する第38回社会人野球日本選手権(会場:京セラドーム大阪)への出場権を獲得しました。

今後は、7月に東京ドームで行われる第83回都市対抗野球大会で、自らの最多記録を更新する10度目の優勝を目指しますので、皆様の温かいご声援をよろしくお願いいたします。

<当大会におけるJX-ENEOS野球部の成績>

	日付	対戦チーム	試合結果	会場
予選リーグ	4月6日(金)	三菱重工長崎	3-2	鳴門 オロナミンC球場
	4月7日(土)	ワイテック	11-1	アグリあなん スタジアム
	4月8日(日)	JR四国	6-1	
準決勝	4月9日(月)	王子製紙	8-0	鳴門 オロナミンC球場
決勝		NTT西日本	2×-1	

以上